

# いんぽかんだより

2025年6月1日  
第255号  
発行・宮ノ原隣保館  
TEL 42-4620

## みやのはらりんぽかん もくてき 宮ノ原隣保館の目的とは

隣保館の目的は、地域社会全体で福祉の向上や人権啓発のための住民交流などを行うことです。宮ノ原隣保館では、この目的を実現させるための活動のひとつが、宮ノ原まちづくり協議会といっしょに行っている「縁づくりフェスタ」です。

そして今年も、買い物ができる人々への支援を行うことを計画しています。これは宮ノ原隣保館が用意した車で「ゆめタウン江田島」などの大きな店で買い物をする計画です。現在、そのための準備を「宮ノ原まちづくり協議会」や「誠心園」と協力して行っています。まず、お試しとして6月の終わりごろに買い物体験を行い、よりよい買い物支援を行っていかうと考えています。くわしいことは宮ノ原隣保館へご連絡ください。



か もの で  
買い物に出かけるイメージです。

## 在住外国人と食・音楽で交流

### 江田島 来月1日フェスタ

江田島市などは6月1日午前10時から、市内在住の外国人と食や音楽を通して交流する「縁づくりフェスタ」を、同市江田島町の宮ノ原交流プラザで開く。

ベトナムの揚げ春巻きやサンドイッチ、フィリピンのマンゴーケーキ、中国の鶏料理など6カ国のグルメを販売。各国の歌や演奏、ダンスを披露するステージのほか、茶席や講座作品展示、地元野菜などの販売コーナーもある。入場無料。宮ノ原隣保館 ☎0823(42)4620。

5月16日(金)の中国新聞に「縁づくりフェスタ」が行われることを紹介していた記事がありました。地域の活動を新聞などで知ることが多く、心強いと嬉しく思いました。「縁づくりフェスタ」の様子は次回の隣保館だよりで紹介させていただきます。

さて、外国の人との交流に欠かせないのが言葉だと思います。宮ノ原隣保館でも外国の人たちが日本語検定を受けるために頑張っ勉強しています。地域の人も外国の人たちと交流し、外国の言葉が少しでもわかれば気持ちも通じ合えると思います。

## りんぽかんへ聞きたいこと

こうざもうしこみ かいかんりようしんせい そうだん  
講座申込・会館利用申請・相談について・その他(該当するものに○をしてください。)

なまえ  
名前

TEL

しつもんなど  
ご質問など

# 大阪関西万博が開かれています！



今、大阪の夢洲で大阪関西万博が開かれています。万博は世界中からたくさんの人やモノが集まる大きなイベントです。そして、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から素晴らしい考えやアイデアが集まる場です。

1970年にアジアで初めて開かれた大阪万博は日本の高度経済成長を示す一大イベントになりました。今回の2025大阪関西万博では世界の人々が互いの国や人を理解し合い、真の平和を実現できる機会となればと思っています。

「縁づくりフェスタ」も万博のように交流を深める場として、宮ノ原に住む日本人や外国人がお互いを理解しながら、ルールとマナーを守り、住みよい町になるように努力を重ねたいと思います。

## アジアの国の国旗

世界の国には国旗があります。外国から日本に働きに来ている人たちが江田島市などで自分たちの国の国旗を見るとどのような気持ちになるでしょうか？

国旗の中にはそれぞれの国の思いが込められていると思います。また、よく似た国旗もあります。①～⑥はどこの国の国旗か考えてみてください。



①



②



③



④



⑤



⑥

## ことばの大切さを思う 中学生

### ◇ヤングスポット◇

過去の投稿は  
3人タッチ



#### 言葉の種まき 世界広げる

私は将来、世界で活躍できる人になりたいと考えています。そのために、さまざまな国の人とつながっていききたいです。自分の知らない世界を学び、お互いの文化や価値観を理解し合うことで、世界平和に近づけると考えています。世界にはまだ自分の知らないことがたくさんあるので、それを学ぶことは視野を広げることにもつながると思います。

そのためのチャレンジとして、外国の人と積極的に英語や他国語で会話することが大切だと思っています。また、意識的に日常に外国語を取り入れ、英語以外の他国語も話せるようになりたいです。学校生活や、行事での機会に外国人と話した時、最初は不安もありましたが、少しずつ言葉を交わすことで、新たな理解と信頼が芽生えるのを感じました。

これからも言葉の種をまき、その種が芽を出し、大きく育つことで、世界中の人々と心を通わせる森のようなつながりをつくりたいです。

(広島市佐伯区)

中学生

14歳

今回の隣保館だよりは、国際交流などを通してお互いが国際理解を深めていただくきっかけとなればと考え、つくりました。

そのような中、新聞に中学生が書いた記事を見つけました。中学校の生徒がこのように思いを持っていることを知り、うれしく思いました。まさに、「縁づくりフェスタ」のめざすものであり、できれば来年度参加してもらえればなと思いました。

#### 国旗の答え

- ① 中国 ② インドネシア ③ フィリピン  
④ ベトナム ⑤ ミャンマー ⑥ バングラデシュ